

## 神奈川県平塚市における汚染土壤に係る溜水等の処理について（報告）

### 1. これまでの経緯

神奈川県平塚市内のA事案区域内に所在する民有地において、土地改変（掘削作業）によって発生した掘削土壤を地権者がフレキシブルコンテナバッグに回収し、同敷地内で一時保管（テント屋根付きのコンクリート構造物内で常時施錠管理）していたもののうち、環境省が実施した土壤分析調査により有機ヒ素化合物が検出された100袋について、令和元年度に搬出・焼却処理を行った。

この際、

- ・同コンクリート構造物の底部に溜水が確認され、一部のフレキシブルコンテナバッグ（土壤）は底部から10cm程度が溜水に浸かった状態にあったことから、当該溜水を分析したところ、ごく微量ではあるものの有機ヒ素化合物（ジフェニルアルシン酸0.006mg/L、フェニルアルソン酸0.002mg/L）が検出されたこと
- ・このため、当該溜水に浸かっていたフレキシブルコンテナバッグ（土壤）については、以前行った土壤分析調査では有機ヒ素化合物が検出されなかったものも含め、新たに有機ヒ素化合物により汚染されたおそれが否定できないものとして全て焼却による処理を行ったこと
- ・当該溜水（及び当該溜水に浸っていた保管用資材（パレット等））の適正な処理に向けて地権者等との調整を進めること

について、令和元年度第2回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会（令和2年3月26日）に報告したところであるが、今般、地権者との調整を経て当該溜水等の処理を完了したので、概要を報告する。

### 2. 溜水等搬出・処理業務の概要

溜水等処理業務（搬出・運搬・処理）について民間事業者と契約し、以下のとおり実施した。

無害化処理方法：焼却処理

処理対象物 : 溜水 オープンドラム缶×48 本  
洗浄等廃液 オープンドラム缶×6 本  
汚泥 オープンドラム缶×1 本  
パレット等 フレキシブルコンテナバッグ×26 袋

作業実施日 : 令和3年2月2日～2月19日

搬出準備作業	令和3年2月2日
搬出・運搬作業	令和3年2月3日～2月9日
溜水等処理作業	令和3年2月10日～2月19日
搬出場所復旧作業	令和3年2月9日～2月10日

備考 : コンクリート構造物から溜水等を搬出した後、当該構造物の底面及び溜水が溜まっていた高さまでの壁面を高圧洗浄水により洗浄し、拭き取りを行った。

また、焼却処理を行った際、排水、焼却残渣をサンプリングして総ヒ素分析を行い、全て基準値内にあることを確認した。